

# 4回路入り 入出力フルスイングオペアンプ

#### ■概要

NJM2734 は、1.8V の低電圧から動作する単電源入出力フルスイン グが可能なオペアンプです。入出力ともにグランドレベルから電源電圧 までの広いダイナミックレンジを持つため、グランドセンスに加え、電源電圧の電流検出も可能にします。

また、センサー回路やポータブル機器に要求される、ローノイズ特性、 低動作電圧、高位相余裕といった特徴を備えております。

バッテリー機器やポータブルオーディオ機器、センサーへの組込みなど、 各種アプリケーションへの応用が可能です。

## ■ 外形









### ■ 特 徴

●動作電源電圧 1.8~6.0V

●入力フルスイング V<sub>ICM</sub>= 0~5.0V at V<sup>†</sup>=5V

●出力フルスイング
 →出力ドライブ能力
 V<sub>OH</sub>≥4.9V/V<sub>OL</sub>≤0.1V at V<sup>†</sup>=5V,R<sub>L</sub>=20kΩ
 V<sub>OH</sub>≥4.75V/V<sub>OL</sub>≤0.25V at V<sup>†</sup>=5V,R<sub>L</sub>=2kΩ

◆入力オフセット電圧◆スルーレート・低入力換算雑音電圧5mV max.0.4V/μs typ.10nV/√Hz typ.

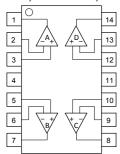
●高位相マージン ФM=75deg. typ. at R<sub>i</sub> =2kΩ

●バイポーラ構造

●外形 DIP14, DMP14, SSOP14, PCSP20-CC

## ■ 端子配列

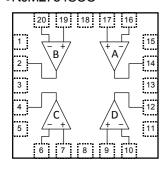
#### oNJM2734D,NJM2734V,NJM2734M

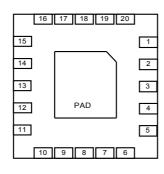


#### ピン配置

1. A OUTPUT 8. C OUTPUT
2. A -INPUT 9. C -INPUT
3. A +INPUT 10. C +INPUT
4. V 11. GND(√)
5. B +INPUT 12. D +INPUT
6. B -INPUT 13. D -INPUT
7. B OUTPUT 14. D OUTPUT

## ○NJM2734SCC





## ピン配置

1. NC 9. D +INPUT 17. A +INPUT 2. B OUTPUT 10. D-INPUT 18. V<sup>+</sup> 3. NC 11. NC 19. B +INPUT 4. C OUTPUT 12. D OUTPUT 20. B -INPUT 5. NC 13. NC 14. A OUTPUT 6. C-INPUT 7. C +INPUT 15. NC 8. GND(V) 16. A-INPUT

- (注1) NC 端子とパッケージ底面の PAD は、IC の GND 端子と同電位になるように接続してください。
- (注2) NC 端子は、IC 内部チップと電気的に接続されていません。
- (注3) パッケージ底面の PAD は IC 内部チップと電気的に接続されていません。GND 端子としての機能はありません。

# **NJM2734**

## ■ **絶対最大定格** (Ta=25°C)

			項	目				記号	定格	単 位
電		源		ī	Ē		圧	V <sup>+</sup>	7.0	V
差	動	入	力	電	圧	範	囲	$V_{ID}$	± 1.0 (注 4)	V
同	相	入	力	電	圧	範	囲	$V_{ICM}$	0~7.0 (注 4)	V
消		費		Ē	Ē		カ	$P_D$	(DIP14) 700 (DMP14) 520 (注 5) (SSOP14) 450 (注 5) (PCSP20-CC) 400 (注 5)	mW
動	作	= ;	温	度	Í	節	囲	Topr	-40~+85	°C
保	存	2	温	度	Í	節	囲	$T_{stg}$	-40~+125	°C

<sup>(</sup>注4) 入力電圧は、V+または7.0V より小さいほうの値を越えて印加しないで下さい。

# ■ **推奨動作範囲**(Ta=25°C)

	項	目		記号	定格	単 位
電	源	電	圧	V <sup>+</sup>	1.8~6.0	V

## ■ 電気的特性

## ●D C特性 (V<sup>+</sup>=5V,Ta=25°C)

項目	記号	条件	最 小	標準	最大	単 位
消 費 電 流	Icc	無信号時	-	1.2	1.8	mA
入カオフセット電圧	$V_{10}$		-	1	5	mV
入力バイアス電流	I <sub>B</sub>		-	50	250	nA
入カオフセット電流	I <sub>IO</sub>		-	5	100	nA
電 圧 利 得	$A_V$	R <sub>L</sub> =2kΩto 2.5V	60	85	-	dB
同相信号除去比	CMR	CMR+: 2.5V≤V <sub>CM</sub> ≤5V (注 6)	55	70	-	dB
		CMR -: 0V≤V <sub>CM</sub> ≤2.5V (注 6)				
電源電圧除去比	SVR	V <sup>+</sup> /V <sup>-</sup> =±2.0V ~ ±3.0V	70	85	-	dB
出 力 電 圧 1	$V_{OH1}$	$R_L$ =20k $\Omega$ to 2.5V	4.9	4.95	-	V
	$V_{OL1}$	$R_L$ =20k $\Omega$ to 2.5V	-	0.05	0.1	V
出 力 電 圧 2	$V_{OH2}$	$R_L$ =2k $\Omega$ to 2.5V	4.75	4.85	-	V
	$V_{OL2}$	$R_L$ =2k $\Omega$ to 2.5V	-	0.15	0.25	V
同相入力電圧範囲	V <sub>ICM</sub>	CMR≥55dB	0	1	5	V

<sup>(</sup>注 6) CMR は CMR+, CMR-両方を測定し、低いほうを採用します。

## ● A C特性 (V<sup>+</sup>=5V,Ta=25°C)

	- 171—	- , -		/					
	項	目		記号	条件	最 小	標準	最 大	単 位
利	得	帯域	幅	GB	$R_L$ =2k $\Omega$ to 2.5V	-	1	-	MHz
位	相	余	裕	$\phi_M$	$R_L$ =2k $\Omega$ to 2.5V	-	75	-	Deg
入力	b 換 🤅	算雑音電	王	$V_{NI}$	f=1kHz	-	10	-	nV/√Hz
チャン	ンネルセ	パレーション		CS	f=1kHz	-	133	-	dB
					$R_L$ =2k $\Omega$ to 2.5V, Vo=1.2Vrms				

# ●過渡応答特性 (V<sup>+</sup>=5V,Ta=25°C)

	項	目	記号	条件	最 小	標準	最 大	単 位
ス	ルー	レート	SR	$R_L$ =2k $\Omega$ to 2.5V	-	0.4	-	V/µs

<sup>(</sup>注 5) 基板実装条件『EIA/JEDEC 仕様基板(76.2x 114.3x 1.6mm、2 層、FR-4)』

CMR+測定時の同相入力電圧範囲は  $2.5 \le V_{CM} \le 5.0V$ 、CMR-測定時の同相入力電圧範囲は  $0 \le V_{CM} \le 2.5V$  です。

## ■ 電気的特性

# ●D C特性(V<sup>+</sup>=3V,Ta=25°C)

項目	記号	条件	最 小	標準	最 大	単 位
消 費 電 流	Icc	無信号時	-	1	1.8	mA
入カオフセット電圧	$V_{10}$		-	1	5	mV
入力バイアス電流	Ι <sub>Β</sub>		-	50	250	nA
入カオフセット電流	I <sub>IO</sub>		-	5	100	nA
電 圧 利 得	$A_V$	$R_L$ =2k $\Omega$ to 1.5V	60	84	-	dB
同相信号除去比	CMR	CMR+: 1.5V≤V <sub>CM</sub> ≤3V (注 7)	48	63	-	dB
		CMR -: 0V≤V <sub>CM</sub> ≤1.5V (注 7)				
電源電圧除去比	SVR	V <sup>+</sup> /V <sup>-</sup> =±1.2V ~ ±2.0V	68	83	-	dB
出 力 電 圧 1	$V_{OH1}$	$R_L$ =20k $\Omega$ to 1.5V	2.9	2.95	-	V
	$V_{OL1}$	$R_L$ =20k $\Omega$ to 1.5V	-	0.05	0.1	V
出 力 電 圧 2	$V_{OH2}$	$R_L$ =2k $\Omega$ to 1.5V	2.75	2.85	-	V
	$V_{OL2}$	$R_L$ =2k $\Omega$ to 1.5V	-	0.15	0.25	V
同相入力電圧範囲	V <sub>ICM</sub>	CMR≥48dB	0	-	3	V

(注7) CMR は CMR+,CMR-両方を測定し、低いほうを採用します。

CMR+測定時の同相入力電圧範囲は  $1.5 \le V_{CM} \le 3.0V$ 、CMR-測定時の同相入力電圧範囲は  $0 \le V_{CM} \le 1.5V$  です。

# ● A C特性 (V<sup>+</sup>=3V,Ta=25°C)

項目	記号	条件	最 小	標準	最 大	単 位
利 得 帯 域 幅	GB	$R_L$ =2k $\Omega$ to 1.5V	-	1	-	MHz
位 相 余 裕	φм	$R_L$ =2k $\Omega$ to 1.5V	-	75	-	Deg
入 力 換 算 雑 音 電 圧	$V_{NI}$	f=1kHz	-	10	-	nV/√Hz
チャンネルセパレーション	CS	f=1kHz R <sub>L</sub> =2kΩ to 1.5V, Vo=0.7Vrms	-	130	-	dB

# ●過渡応答特性 ( V<sup>+</sup>=3V,Ta=25°C )

	項	目	記号	条件	最 小	標準	最 大	単 位
ス	ルー	レート	SR	$R_L$ =2k $\Omega$ to 1.5V	-	0.35	-	V/µs

# NJM2734

## ■ 電気的特性

# ●D C特性(V<sup>+</sup>=1.8V,Ta=25°C)

項目	記号	条件	最 小	標準	最 大	単 位
消 費 電 流	Icc	無信号時	-	0.9	1.6	mA
入カオフセット電圧	$V_{10}$		-	1	5	mV
入力バイアス電流	$I_{B}$		-	50	250	nA
入カオフセット電流	$I_{10}$		-	5	100	nA
電 圧 利 得	$A_V$	$R_L$ =2k $\Omega$ to 0.9V	60	83	-	dB
同相信号除去比	CMR	CMR+: 0.9V≤V <sub>CM</sub> ≤1.8V (注 8)	40	55	-	dB
		CMR-: 0V≤V <sub>CM</sub> ≤0.9V (注 8)				
電源電圧除去比	SVR	V <sup>+</sup> /√=±0.9V ~ ±1.2V	65	80	-	dB
出 力 電 圧 1	$V_{OH1}$	$R_L$ =20k $\Omega$ to 0.9V	1.7	1.75	-	V
	$V_{OL1}$	$R_L$ =20k $\Omega$ to 0.9V	-	0.05	0.1	V
出 力 電 圧 2	$V_{OH2}$	$R_L$ =2k $\Omega$ to 0.9V	1.55	1.65	-	V
	$V_{OL2}$	$R_L$ =2k $\Omega$ to 0.9V	-	0.15	0.25	V
同相入力電圧範囲	$V_{ICM}$	CMR≥40dB	0	-	1.8	V

(注8) CMR は CMR+,CMR-両方を測定し、低いほうを採用します。

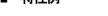
CMR+測定時の同相入力電圧範囲は $0.9 \le V_{CM} \le 1.8V$ 、CMR-測定時の同相入力電圧範囲は $0 \le V_{CM} \le 0.9V$ です。

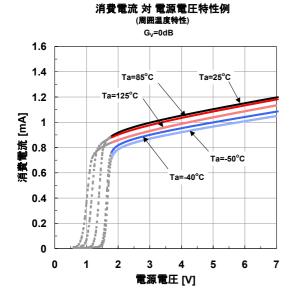
# ● A C特性 (V<sup>+</sup>=1.8V,Ta=25°C)

項目	記号	条件	最 小	標準	最 大	単 位
利 得 帯 域 幅	GB	$R_L$ =2k $\Omega$ to 0.9V	-	1	-	MHz
位 相 余 裕	φм	$R_L$ =2k $\Omega$ to 0.9V	-	75	-	Deg
入 力 換 算 雑 音 電 圧	$V_{ni}$	f=1kHz	-	10	-	nV/√Hz
チャンネルセパレーション	CS	f=1kHz R <sub>L</sub> =2kΩ to 0.9V, Vo=0.4Vrms	-	125	-	dB

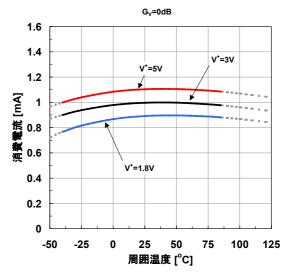
# ●過渡応答特性 (V<sup>+</sup>=1.8V,Ta=25°C)

	項	目	記号	条件	最 小	標準	最 大	単 位
ス	ルー	レート	SR	$R_L=2k\Omega$ to 0.9V	-	0.3	-	V/µs

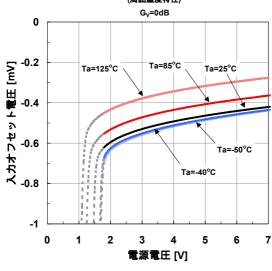




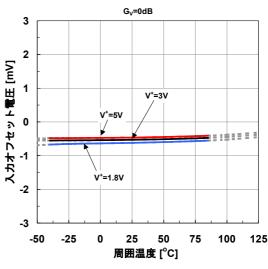
## 消費電流 対 周囲温度特性例



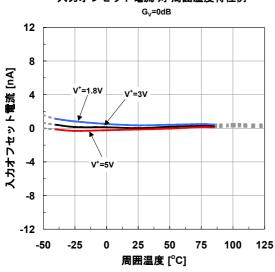
#### 入力オフセット電圧 対 電源電圧特性例 (周囲温度特性)



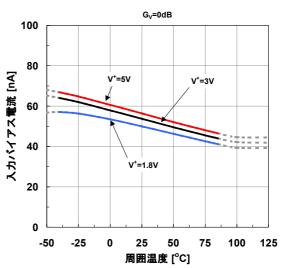
入力オフセット電圧 対 周囲温度特性例



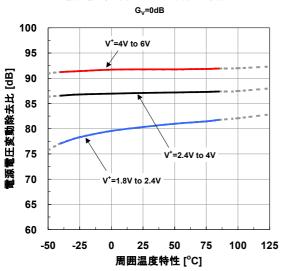
#### 入力オフセット電流 対 周囲温度特性例



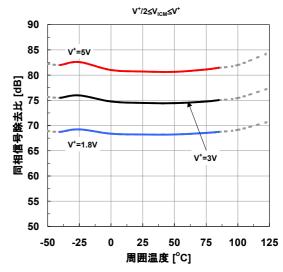
入力パイアス電流 対 周囲温度特性例



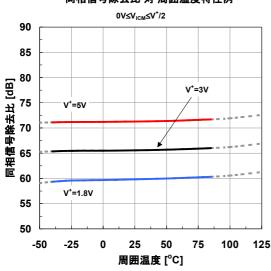
電源電圧変動除去比 対 周囲温度特性例



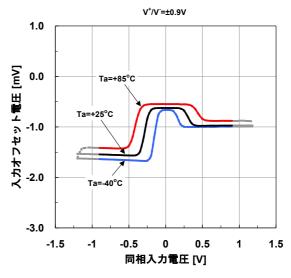
同相信号除去比 対 周囲温度特性例



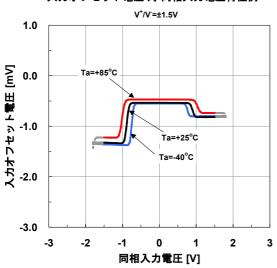
同相信号除去比 対 周囲温度特性例



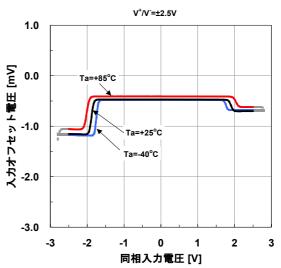
入力オフセット電圧 対 同相入力電圧特性例



入力オフセット電圧 対 同相入力電圧特性例

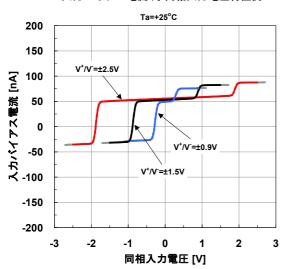


入力オフセット電圧 対 同相入力電圧特性例

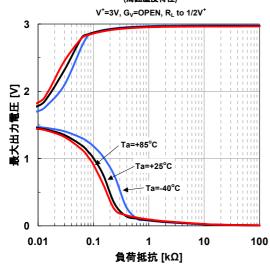


新日本無線

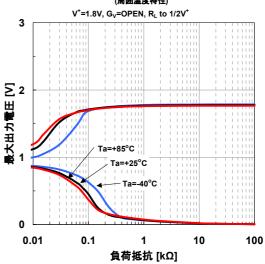
#### 入力パイアス電流 対 同相入力電圧特性例



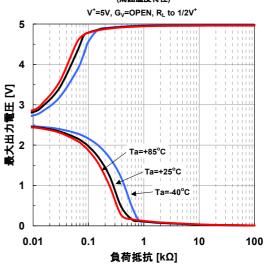
#### 最大出力電圧 対 負荷抵抗特性例 (周囲温度特性)

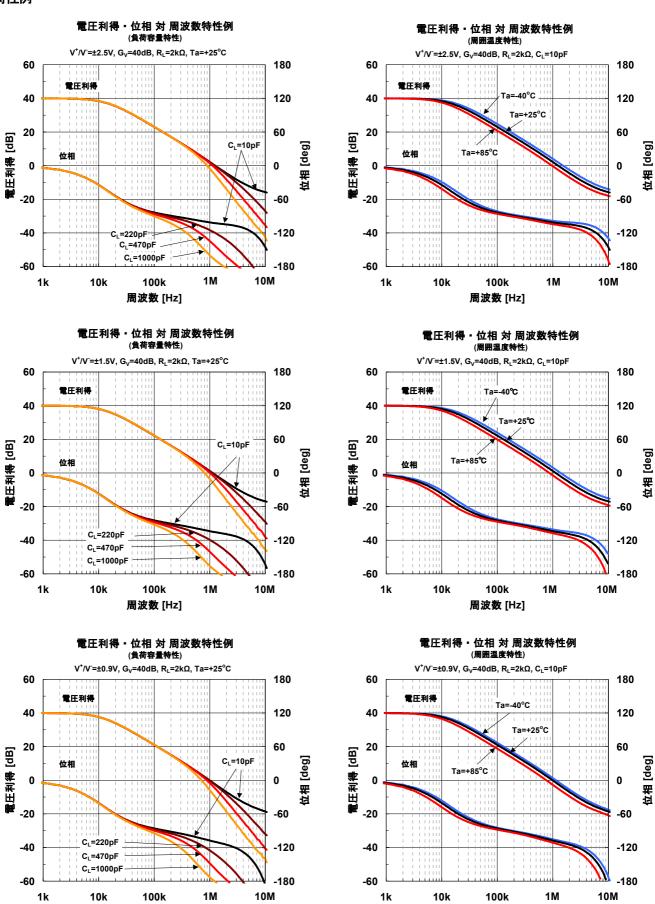


#### 最大出力電圧 対 負荷抵抗特性例 (周囲温度特性)



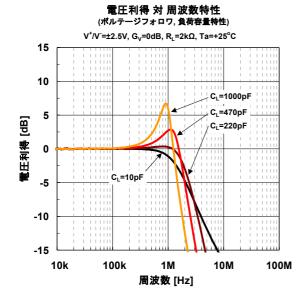
#### 最大出力電圧 対 負荷抵抗特性例 (周囲温度特性)



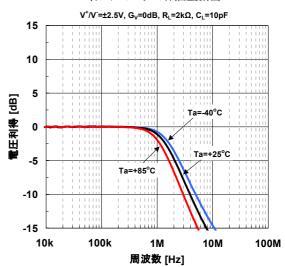


周波数 [Hz]

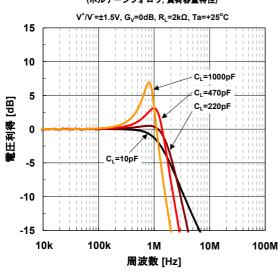
周波数 [Hz]



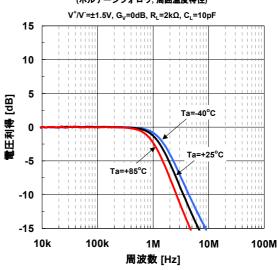
電圧利得 対 周波数特性 (ボルテージフォロワ,周囲温度特性)



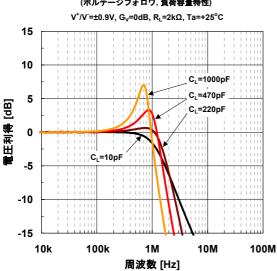
電圧利得 対 周波数特性 (ポルテージフォロワ, 負荷容量特性)



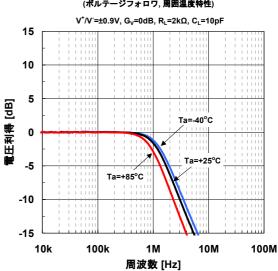
電圧利得 対 周波数特性 (ボルテージフォロワ, 周囲温度特性)

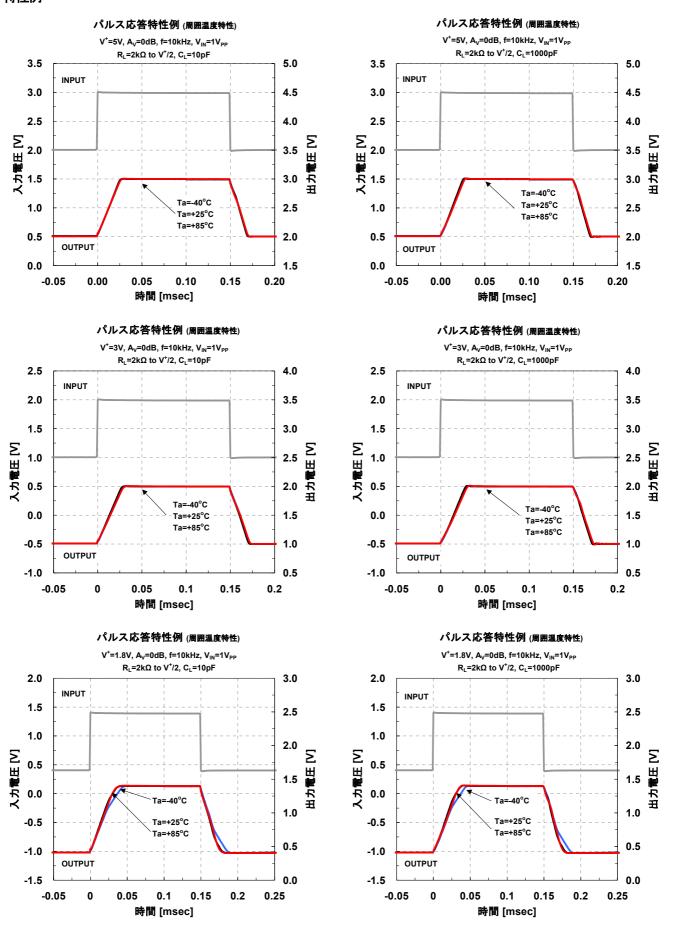


電圧利得 対 周波数特性 (ボルテージフォロワ, 負荷容量特性)

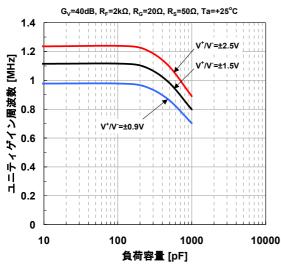


電圧利得 対 周波数特性 (ポルテージフォロワ, 周囲温度特性)

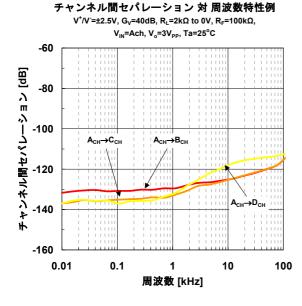




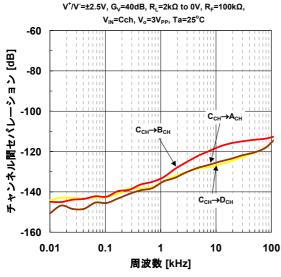
#### ユニティゲイン周波数 対 負荷容量特性例



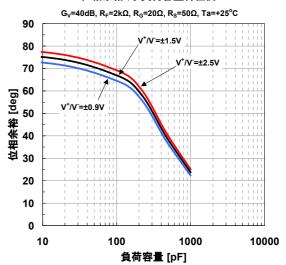
MART [b. ]



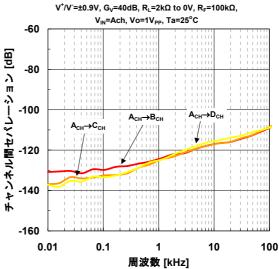
## チャンネル間セパレーション 対 周波数特性例



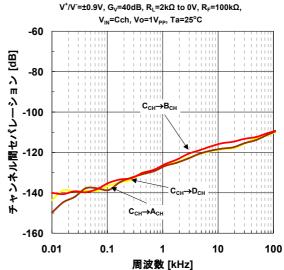
#### 位相余裕 対 負荷容量特性例



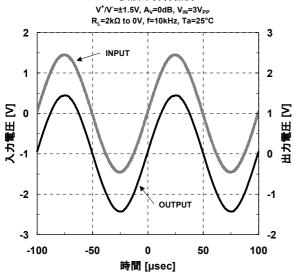
### チャンネル間セパレーション 対 周波数特性例



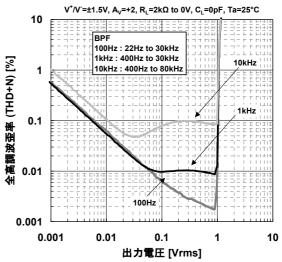
### チャンネル間セパレーション 対 周波数特性例



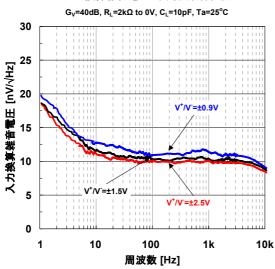
# 正弦波応答特性例



#### 全高調波歪率 対 出力電圧特性例



#### 入力換算雜音電圧 対 周波数特性例



# <注意事項>

このデータブックの掲載内容の正確さには 万全を期しておりますが、掲載内容について 何らかの法約な保証を行うものではありませ ん。とくに応用回路については、製品の代表 的な応用例を説明するためのものです。また、 工業所有権その他の権利の実施権の許諾を伴 うものではなく、第三者の権利を侵害しない ことを保証するものでもありません。